

# 三沢商 甲子園



〒030-0180  
青森市第二問屋町3丁目1番89号

東奥日報社

©東奥日報社 2015

インターネット  
号外

ご購入のお問い合わせは  
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウトクサンキュー

24時間受付

# 29年ぶり 光星にサヨナラ



【決勝・八学光星—三沢商】延長12回、2—1のサヨナラ勝ちで29年ぶり2度目の甲子園出場を決め、歓喜にわく三沢商ナイン=青森市営球場

▽決勝

八学光星	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
三沢商	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

(延長十二回)

0	0
0	0
1	×
2	1

(八学光星) 中川—馬場  
(三沢商) 野田—五日市

第97回全国高校野球選手権青森大会は最終日の22日、青森市営球場で決勝を行い三沢商が延長戦の末、八学光星を2—1で破り29年ぶり2度目の夏の甲子園出場を決めた。県立高校の甲子園出場は1996年の弘前実以来、19年ぶり。三沢商は八回、四球と犠打、富田日の中前打で1死

一、三塁とし、森田の左犠飛で1—1の同点に追いついた。延長十二回には、米内山の右翼線を破る三塁打と四球などで2死一、三塁とし、鎌本憲の打席で光星の主戦・中川の暴投の間に三塁から米内山が生還、サヨナラ勝ちを決めた。

詳細は23日付朝刊で